

会 議 記 録				
会 議 の 名 称	決算特別委員会 総務文教分科会			会議場所 全員協議会室
				担当職員 井上
日 時	令和3年7月13日(火)			開 議 午前10時45分
				閉 議 午前11時 7分
出席委員	◎木村 ○浅田 三上 山本 松山 小松 齊藤 石野			
執行機関出席者				
事務局	井上事務局次長			
傍聴	<input checked="" type="checkbox"/> 可・ <input type="checkbox"/> 否	市民 0名	報道関係者 0名	議員 0名 ()

会 議 の 概 要

10 : 45

1 開議

2 案件

○事務事業評価対象事業の選定について

<木村委員長>

事務事業評価対象事業の選定について、事務局から説明を。

(事務局次長より、別紙1～3に基づき、留意点、選定方法等について説明。)

<木村委員長>

選定方法等について、各委員で確認願う。

事業選定により議論の成果は大きく変わるので、慎重に選定いただくよう、よろしく願います。

具体的な事業選定の決定は、次回行うので、それまでに各自で抽出調査をしていただき、7月20日(火)までに事務局へ連絡願いたいと思うがよいか。

<松山委員>

7月20日までに各委員が事務事業評価に上げたいものを事務局に出すということで、その後はどのようになるのか。

<木村委員長>

今回は7月27日に開催を予定しており、各委員から選定理由を報告いただく。論点を共有できる事業に絞り込み、その事業について深掘りをしていく。ほかの事業については、決算審査に向けて勉強会をしていきたいと思うがどうか。

<三上委員>

選定ルールとして、別紙1に対象とすべきルールと対象外とすべき事業が書いてあるが、以前、産業建設常任委員会で、観光推進経費で十数項目あるもの全部を上げたことがある。例えば、市長公室の広報経費であれば「キラリ亀岡おしらせ」印刷作成経費だけを上げるというように、できるだけ細かく指定するほうがよいということか。

<木村委員長>

令和2年度審査の生涯学習推進経費で、生涯学習賞と俳句事業とガレリアかめおかの今後の在り方に分けたように、各経費の中から1項目、3項目というように選んでいただければどうか。27日に皆さんの意見を伺って、3事業か4事業に絞っていききたいと思う。

3 その他

<木村委員長>

16日は、京都スタジアムと別院中学校の防災備蓄倉庫の視察を行う。私は、各町にベッドやトイレ、飲料水や食糧が備蓄されていると思っていたが、資機材を保管しているところと食糧を保管しているところに分かれている。食糧はローテーションがあるので、管理しやすいようにそうしているということである。自治会の倉庫に食糧が保管されているということなので、各町自治会にどのくらいあるかということも併せて一覧表にしてほしいと所管課に言っておいた。簡易テントや段ボールベッドの値段は一覧表にしてもらったが、玄米がゆなどの値段なども分かる範囲で一覧表にさせていただきたいと思っている。そうすれば、予算審査のときに必要経費が分かりやすいと思う。

昨日、中学校デリバリー弁当を試食したが、中学生は育ちざかりで食欲がある中で、おかずが年配者向きだと感じた。ただ、1食では分からないので、9月議会一般質問の3日間に、また食べてみてはどうかと思う。ほかの議員にも呼びかけ、デリバリー弁当はこのようなものだということを認識いただいて、食べた感想を聞き、今後、中学校給食を考えていく上での参考とするのも1つではないかと思う。これは強制することではないので、希望者に食べていただければどうか。

<松山委員>

中学校給食を考える上で、過去にいろいろと検討されて今に至っているの、現状がどうなっているのか、食材を確認していただく意味でも、皆さんに食べていただくほうがよいと思う。

<小松委員>

希望者ということであればよいと思う。

<木村委員長>

希望者だけに食べていただくという案で、総務文教常任委員会から提案するということがよいか。

— 全員了 —

強制ではないので、チラシを作って配り、9月議会一般質問の日に食べられる方を募るといいと思う。

<松山委員>

昨日から3日間、防災備蓄倉庫の視察を行っているが、委員会テーマが災害ということで、まだ始まったところだと思う。防災備蓄倉庫を見て、その後、自治会にはどのくらいあるのか、全体的にどのくらいあるのか、運用はどうするのか。知っている人もあるが知らない人もある。議員として、市民から聞かれたときに、このように運用しているので安心してくださいますようにしておくべきだ。防災備蓄倉庫だけでなく、運用のこと、避難所のことと枝葉が分かれていくと思うので、そういったことを委員会として深掘りしていきたいと思っている。委員会で意識が統一できるよう、協議できればと思う。

<木村委員長>

自治会の倉庫も見て、運用のことなども知っておくほうがよいということか。

<松山委員>

防災備蓄倉庫に保管されている備蓄品の数量は、今回の視察で分かったが、市から自治会に渡しているものもあると聞いている。その数も知っておきたいと思う。その中

で、運用はどのようになっているのか。先ほど、所管課でこの地域にはこの人が行く、マジックライスが衛生品なのでこの担当部に行くといった運用マニュアルがあると聞いたので、総務文教常任委員会として知っておくべきだと思う。今後の進め方の中に、そういったことも入れていただきたいと思います。

<木村委員長>

自治会の備蓄品がどのくらいあるかは、自治会に聞けば分かるはずなので、資料として提出いただくよう、先ほど担当課長に話をしておいた。今回、亀岡市内全域を回り、目で見たことで、亀岡市の備蓄品の状況がよく分かった。担当課長に、食糧は各自治会で保管したほうがよいのではないかと聞くと、それは自治会の倉庫で保管しているということであった。自治会ではどうなっているかということが分かっていたら、市民に話をすることができる。資料として提出してもらおうということではどうか。

<松山委員>

結構である。

<三上委員>

大事なことであるが、資料作成が大変であれば16日に出してもらわなくてもよいと思う。災害時マニュアルや避難所開設マニュアルのようなものを、おそらく作っておられる。避難所開設にあたり、市職員がどのように関わっていくか、市がどのように対応するかということが書いてあると思うので、もらえたらよいと思う。委員会テーマがSDGsとの関連ということであるので、人にも環境にもやさしい防災・減災の在り方ということになると思う。我々もその視点をしっかり持っていなければならないと思う。

<木村委員長>

次回は、7月27日（火）午後1時から総務文教常任委員会を開催し、終了後、引き続き決算分科会を開催するのでよろしく願います。

散会 ～11:07